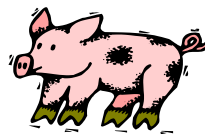


家畜衛生情報

春節における防疫対策の徹底のお願い



- 昨年は訪日外国人旅行者の数が1千万人を超えるなど、外国人の訪問が増加傾向。
- 春節や冬季オリンピックにより、アジア地域における人・物の移動も活発化が予想。
- 近隣国では、口蹄疫の発生が継続して認められており、特に昨年2月以降はA型の発生地域も拡大。



**口蹄疫ウイルス等の国内への侵入リスクが高まっています！
下記の点に注意して、飼養衛生管理基準の遵守徹底を！！**

◎口蹄疫が発生している国への渡航を自粛

やむをえず渡航する場合は、

1. 家畜飼養施設には立ち入らない。
2. 肉製品等は持ち帰らない。
3. 帰国したら空海港の動物検疫所に立ち寄る。

帰国後は、

1. 帰国後1週間は家畜飼養施設には立ち入らない。
2. 海外で使用した衣服や靴を持ち込まない。



◎自己農場への侵入防止対策

人・車両の出入時の消毒の徹底、農場敷地や畜舎の消毒の徹底

※特に外国人労働者や海外研修生等を受け入れてる場合には、海外からの人や物の移動が侵入リスクになり得ることを十分ご留意ください。

※又、観光牧場やゴルフ場、ホテルなど不特定多数の人と家畜が接する施設においては、病原体の持ち込みや持ち出しの防止対策も大切です。

異常を発見した時は担当獣医師 又は 家畜保健衛生所に連絡願います。

中濃家畜保健衛生所
〒505-8508 美濃加茂市古井町下古井2610-1
TEL (0574)25-3111 FAX (0574)27-3092
E-mail : c24506@pref.gifu.lg.jp